

移植用部分肝採取術（生体）（腹腔鏡によるもの）の施設基準に係る  
届出書添付書類

|   |                              |                            |                          |
|---|------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1 標榜診療科名（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）   |                              |                            |                          |
| 科   |                              |                            |                          |
| 2 外科、消化器外科又は小児外科における常勤の医師の氏名等（3名以上）   |                              |                            |                          |
| 診療科   | 常勤医師の氏名                      | 勤務時間                       | 当該診療科の経験年数（少なくとも1名は5年以上） |
|   |                              | 時間                         | 年                        |
|   |                              | 時間                         | 年                        |
|   |                              | 時間                         | 年                        |
|   |                              | 時間                         | 年                        |
| 3 病理部門の病理医氏名  |                              |                            |                          |
| 4 緊急手術が可能な体制（有・無）   |                              |                            |                          |
| 5 移植用部分肝採取術（生体）と生体部分肝移植術又は移植用肝採取術（死体）と同種死体肝移植術を術者として合計10例以上実施し、腹腔鏡下肝切除を術者として50例以上実施した経験を有する医師の氏名等 |                              |                            |                          |
| 医師の氏名   | 移植用部分肝採取術（生体）と生体部分肝移植術の実施症例数 | 移植用肝採取術（死体）と同種死体肝移植術の実施症例数 | 腹腔鏡下肝切除を術者として実施した実施症例数   |
|   | 例                            | 例                          | 例                        |
|   | 例                            | 例                          | 例                        |

[記載上の注意]

- 「2」の外科、消化器外科又は小児外科を担当する常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 「5」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。